



全国学力・学習状況調査結果から見てきたもの (成果・課題・今後の取組)

本年度4月に6年生を対象に実施された全国学力・学習状況調査の結果から、本校としての成果や課題を分析しましたので、お知らせします。

これらの結果は、全体としての傾向であり、また学力の一部を表しているに過ぎませんが、この分析を生かして学力向上に向けての取組を一層進めていきたいと考えています。ご家庭においても引き続きご協力をお願いします。

「算数A(主として知識)」については、**ほぼ全国並み**、「国語A(主として知識)」・「国B(主として活用)」・「算B(主として活用)」については**全国平均を下回る**という結果でした。



「算数A」では、図形や数量関係を扱った問題では、全国平均を上回る正答率のものがありませんでした。また、「国語A」や「算数A」においては**無回答率が全国平均より少なくなっています**。

漢字の書き取りや物語に書かれていることの読み取り、自分の考えをまとめる問題などについて課題が見られました。

算数では、朝学習や復習プリントで頑張ったのがよかったのかな。自主学習も頑張っているけれど、自分の苦手なことにも取り組んでいきたいな。



授業では、自分の考えを説明することを続けて頑張りたいよ。話し合う活動も頑張れば、自分の考えが広がったり深まったりするよね。

自主学習を含む**家庭学習**の習慣の定着度も上がってきています。家庭の皆様のご協力により**携帯やスマホの使用**に関する意識にも高まりが見られます。



メディアの時間を少なくして読書などの時間が増えていくとよいかもしれません。



本を読んでいると気持ちも落ち着くね。これからも学校や家での読書の時間を大切にしたいよ。

自分の苦手なところを自主学習でもしっかりと復習しないとね。



これからも次のように学力向上のための取組を進めます！

- どの教科でも**めあて・まとめ・振り返り**のある授業に継続して取り組みます。授業中何度かめあてに立ち返り、**学習のねらい**を明確につかむことができるようにします。自分の考えを説明したり、友達の考えをしっかりと聴いたりする**話し合う活動**を大切に、**思考力**が高まるような授業づくりに努めます。
- 振り返りプリント・週末プリント・ミニテスト**などを活用し、子どもたちの苦手克服の取組を進めていきます。これまで学習してきた漢字の書き取り・基礎的な計算の確実な定着を図ります。
- 今、求められている力は、自分で課題をつかみ自分で解決しようとする**主体的に学ぶ力**です。今まで以上に**自主学習の内容の工夫・難問への挑戦・苦手分野の克服**など、家庭学習の質がさらに上がるように取組を進めます。
- 中学校区内小中学校での連携による**家庭学習パワーアップ週間・パワーアップテスト**などの取組も継続し、子どもたちの**やる気**を醸成していきます。



主体的に課題に取り組み、学び合う子どもの育成を目指し、努力していきます！

今後ともご支援ご協力をよろしくお願いいたします。